

結いだより



鎌倉投信

2016年1月6日発行

第70号



新年明けまして
おめでとうございます。

改めて 志を立てる

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、大変お世話になり、本当にありがとうございました。

昨年も「いい会社をふやしましょう!」を合言葉に、「いい会社を応援する公募の投資信託『結い2101』を直接販売する」という取組みを継続してきました。

そして、ファンド設定から五年九カ月が経過し、『結い2101』は、受益者数約一万五千人ファンドの純資産総額二一六億円にまでなりました。ゆつくりとですが、こうして着実に成長できたのも、お客様、取引先の皆様、株主、地域の皆様のご支援のおかげです。役職員一同、心より感謝します。

七年前、「三つの『わ』が鎌倉投信の信条です。個人投資家の皆様の経済的な豊かさと、三つの『わ』（和・話・輪）を育む『場』でありたいと願います」という想いで鎌倉投信を創業しました。投資家の資産形成に貢献する中で、信頼に根差したお金の循環をつくり、より善い社会づくりに貢献する資産運用会社になろうと志を立てました。

そのために掲げたビジョンが次の四つでした。

一、社会との調和の上に発展する会社に投資することによって個人投資家の資産形成と社会の持続的発展の両立を目指します。

二、公募投信の直接募集による販売（直販）に特化し、個人投資家の皆様に“まごころ”で感じる価値をお届けします。

三、ライフワークバランスを大切にし、社員がいきいきと働くことができる「場」を提供します。

四、営利のみを目的とせず、利益の一部を社会に還元し、会社の利益と社会貢献のバランスを重視した経営を行います。

お客様がふえる中で、今後も期待に応え続けることは容易ではなく、そのためには進化が求められます。鎌倉投信が大切にしているビジョンや行動規範について、社員と共に考え、お客様や仕事に丁寧に向き合い、実践し、その一つひとつに磨きをかけることが進化に繋がると感じます。創業の志を見つめ直しつつ、今年も一所懸命、仕事に取り組みます。

皆様にとりましても、善き一年になることを心から祈念します。

鎌田 恭幸

古民家物語

雪ノ下の古民家で徒然なるままに

「おせち、お雑煮、初詣」

「初夢、書初め、初日の出」

やっぱりお正月はいいものです。

幼少時、「初夢は何日に見た夢なの

か」「一富士二鷹三茄子が縁起がよい」

など家族で話していたことをうっすらと

覚えています。お正月と聞くと、富士山

と初日の出を思い浮かべてしまうのも、

そんな記憶の積み重ねがあるのかも知れ

ません。

大学入学を機に上京してから三十年以

上の月日が経ちましたが、お正月だけは

実家で過ごすことにしています。そんな

こともあり、年末の締めくくりに新幹線

の車窓から富士山を眺め、年の始めにも

また富士山を眺めるといった習慣がつい

てきました。冬になると、東京からもよ

く富士山が見えますが、間近で見ると、

その美しい姿と雄大な裾野にはいつも圧

倒されてしまいます。

大学では数学科に進んだのですが、高

校時代までの数学とは別の物で、既に知

られている真理の上に、公理と定義によ

り新しい真理を積み上げていく、そんな

学問です。教授からも「ピラミッドの基

石を積み上げるように、土台をしっかり

と固めないといけない」といわれ、入学

早々、大変な教科を選んできましたもの

だと思いました。

毎年雄大な富士山を見ていると自分は

ちっぽけだなと気づかされ、順調な時に

は戒められ、挫折や苦悩を抱えている時

には見守られている、そんな感じがする

ようになってきました。

土台からしっかり固めなさいという言葉

い出しながら改めて富士山を見ると、「富士山

の裾野が広大であるからこそ、富士山は長い間

日本一高い山でいつづけられるのかも知れな

い」、そんなことも思い浮かびました。

会社の経営などでも、論理的思考方法など苦

労した数学の知識が意外な場面で応用できたり

することもあり、役に立たない苦労はないのか

も知れません。

『少年老い易く学成り難し

一寸の光陰軽んずべからず

未だ覚めず池塘春草（ちとうしゅんそう）の夢

階前の梧葉（ごよう）已（すで）に秋声』

若い頃にはピンとこなかった言葉も、ズシリ

と重く響くようになってきました。

鎌倉投信は会社としてはまだまだ未熟で、高

みに登るためにはもっと裾野を広げつつ土台も

固めていかないとけません。時間が経つのは

早いので、後悔しないよう、今年も気合いを入

れ直してスタートです。



社屋の庭の椿

「告知」 いい会社訪問

MOTHERHOUSE

2015年12月に新たに「結い2101」の投資先に加わったマザーハウスさんの本店と横浜ペイクォーター店に、運用報告の一環として「いい会社訪問」を実施します。

今回の「いい会社訪問」では、副社長である山崎大祐氏と運用責任者・新井の対談を予定しています。ご家族・ご友人をお誘いの上、ご参加ください。

(A) 2月25日(木) 20:00-21:30

●本店●

住所：東京都台東区台東1-10-7ホーザンビル1F
定員：60名(先着順)

◇参加資格

「結い2101」の受益者とその家族および
同伴者(同伴者は1名まで。紹介者のみの参加は不可)

◇申込方法

鎌倉倶楽部(050-3536-3300)にお電話をいただくか、
ホームページより申込みください。

本店⇒URL：<http://www.kamakuraim.jp/?p=47001>

横浜⇒URL：<http://www.kamakuraim.jp/?p=47141>

(B) 2月27日(土) 9:30-11:00

●横浜ペイクォーター店●

住所：神奈川県横浜市神奈川区金港町1-10
横浜ペイクォーター3F
定員：40名(先着順)



マザーハウスについて：「かわいそうだから買ってあげる商品ではなく、商品として競争力のあるものをつくる。途上国から世界に通用するブランドを」という理念を抱き、社長兼デザイナーの山口絵理子氏が、2006年に起業。主にカバンの製造を行い、国内16店舗、台湾5店舗、香港1店舗、バングラデシュ・ネパールに自社工場を持っています。

鎌倉投信の信条は、3つの「わ」(和・話・輪)を育む「場」でありたいと願うこと。
2015年にも、鎌倉投信のまわりでは様々な「わ」が生まれました。



運用責任者 新井和宏の 書籍出版・テレビ出演

- 4月16日 『投資は「きれいごと」で成功する』
(ダイヤモンド社)を出版
5月11日 『プロフェッショナル 仕事の流儀』
(NHK)に出演



想像をはるかに超えた反響…
鎌倉投信の「わ」が
大きく広がっていくことを
実感する出来事でした



いい会社訪問®

- 3月～5月 ヤマトホールディングス 羽田クロノゲート見学(計4回)
7月 アイ・ケイ・ケイ 金子社長講演 & 結婚式場見学
7月 ウチヤマホールディングス 内山社長講演 & 介護施設見学
11月 日本環境設計 今治第一工場見学
11月 IKEUCHI ORGANIC 本社工場見学
6・9・11月 IKEUCHI ORGANIC 福岡・京都・東京ストア 店舗見学

日本環境設計さんの工場で見えたものは、まさに資源の「わ」。
受益者総会で回収した衣類が、エタノールに変身しました。

2014年末	
□座数	8,614名
純資産総額	124億円
▼	
2015年末	
□座数	14,933名
純資産総額	216億円



受益者総会®

9月5日 京都国際会館にて開催
～ 循環型社会創造元年 ～
京都議定書が交わされたこの地で、
民間の力で循環型社会を再構築する

「いい会社」が生む社会的価値、
これを数値化できないものか…
そんな想いから、エフピコさん
の企業活動に注目して社会的
価値を計測。運用報告の場で
皆様にその結果を伝えました。

リブセンス 村上社長 講演

運用報告会の一環として、「結い2101」の投資先であるリブセンス・村上太一社長に講演いただきます。

日程: 2月20日(土)15:00～17:00

会場: 3×3ラボ(サンサンラボ)

住所: 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル6F

定員: 100名(先着順)

- ◇参加資格: 「結い2101」の受益者とそのご家族
- ◇申込方法: 鎌倉倶楽部(050-3536-3300)にお電話
いただくか、ホームページよりお申込みください。

URL: <http://www.kamakuraim.jp/?p=47101>

「幸せから生まれる幸せ」
を経営理念に掲げ、人の
幸せに関心を持つ経営者



エフピコさん 訪問



11月24日、社長の鎌田と運用
責任者の新井が投資先のエフ
ピコさん(広島県福山市)を訪
問しました。今回の目的は、受
益者総会でも報告した「エフピ
コ: クックチャム北海道芽室町:
社会的インパクト評価レポート」

を同社の創業者である小松会長に届けるためです。
当日は、この事業の責任者である且田久美さんにも同席
いただきました。エフピコさんの取引先のための障害者雇
用創出という事業活動の内容は、エフピコ社内でも把握し
づらく、鎌倉投信がステークホルダーとして投資先の事業
活動を客観的に評価することにより、この事業を間接的に
応援しています。今後も評価を継続していきたいです。

「結い 2101」 運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「資産形成×社会形成×豊かなこころの形成」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「資産形成」と「社会形成」について報告していきます。

【資産形成】

12月の日本株式市場は原油価格の下落等により軟調に推移し、米国の利上げや日銀による補完的な金融緩和で一時的に上昇する局面もありましたが、先月末を下回った水準で終了しました。

「結い 2101」で保有している、いい会社の株価は「ハーツユニテッドグループ」さん等の銘柄が硬調に推移したこともあり、「結い 2101」の基準価額は前月末と比較して51円高い、16,668円となりました。

投資行動では、「ビジョン」さんや「亀田製菓」さんなどを中心に投資を行ないました。株式組入比率は、株式価格の下落により前月末と同水準の約60%になりました。

債券に関しては、バック等の製造・販売を通じて途上国支援を行う「マザーハウス」さんの社債(利率年1%、残存期間10年、格付けなし)に新規投資しました。債券組入比率は、先月末からほぼ変わらず約3%となっています。

今月は1社新たに組み入れを行ないましたので投資先会社数は56社となりました(投資比率が開示基準に達していない会社が4社あります)。

【社会形成】

投資先に「マザーハウス」さんを追加したこともあり、2月に「い

い会社訪問」を3回おこないます。この紙面で社会形成をお伝えしていますが、やはり百聞は一見に如かずで、直接目で確かめていただきたいと思います。「リブセンス」さんや「マザーハウス」さんが今何を考え、社会のためにどう活動されているのか、また当社への想いも伺いたいと思います。お時間あればご参加下さい！

【「結い2101」 運用概況(2015年12月30日現在)】

基準価額※:	16,668円
純資産総額※:	21,661,745,188円
顧客数:	14,933人 (うち「定期定額購入」を選択されている顧客数9,052人)
組入会社数:	56社
株式組入比率:	60.4%
債券組入比率:	3.3%

(※用語解説)

基準 価 額: 投資信託の計算日の純資産総額を総口数で除したもので、1万口当たりの時価(評価額)で表示します。基準価額は、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

純資産総額: 投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価の上下動によって変動します。

■ 運用コラム : 第69回 ■ 【年末挨拶と信頼関係】

今回は、昨年、投資先の各社にご挨拶方々訪問させていただいた際の雑感をお伝えします。

【信頼関係を深める】

投資先の経営者さんに年末挨拶方々訪問しましたが、会話の内容を振り返ると、この1年間お互いの中でどう活動し、どう考えているのかの情報交換をしていることがほとんどでした。業績の話をしていないからなのかも知れませんが、経営者の方々が嬉しそうに「新井さんだから」といって本音を話してくださる姿に、年々信頼関係が深まっていることを強く感じました。社員に対する姿勢などの話を聞いていると、「こんな経営をしているのなら大丈夫だ、安心して追加投資できる」と、自分自身で再確認できたような気がします。

【信頼関係を構築する】

深めることは対照的ですが、昨年新規で投資した先とは、新たに信頼関係を構築することになります。投資前の対話とは異なり、投資を開始したことを伝えたと喜ばれることが多いのですが、すかさず、こちらからのお願いごとを伝えと同時に、鎌倉投信の運用に

よる影響、特にどのようなケースで売却を行うかなどもお伝えします。いいことと厳しいことは同時に伝えと効果的なのです。

最後になりますが、相手が真に聞く耳を持ってもらえるかどうかは、日頃の信頼関係次第だと考えています。「この投資家とは時間を割く価値がある、話を聞く価値がある」と思っていたくためには、先方と想いを共有し、先方の役に立ちたい、もったいい会社になつてほしいという強い想いが重要であると考えています。これからも社会がより豊かになるための対話を心がけていきますので、応援よろしくお願い致します。

新井 和宏(取締役 資産運用部長)

企業年金・公的年金を中心とした、株式、為替、資産配分等、運用業務のエキスパート。日系信託銀行、外資系運用会社を経て、鎌倉投信(株)を創業。「結い 2101」の運用責任者として、日本株式の調査研究・運用手法の開発を実施。(個人が保有する株式・投資信託等投資商品のうち、「結い 2101」が占める割合は100%、ただし鎌倉投信(株)の株式を除く)



本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みに際しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。

また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。

・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。

また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.

「結い 2101」 運用状況(月次)

運用方針

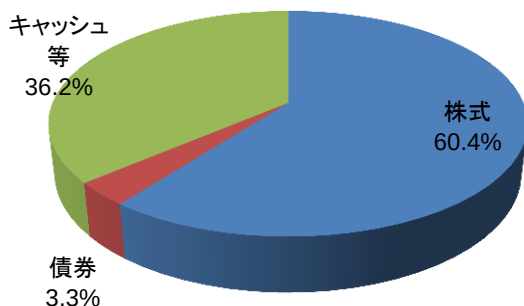
【基準日:2015年12月末日】

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用を行うことを基本とします。

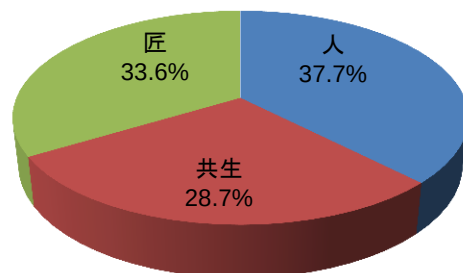
- ① これからの日本に必要とされる企業
- ② 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切にし、持続的で豊かな社会を醸成できる企業
- ③ 「人」：人財を活かせる企業
- ④ 「共生」：循環型社会を創る企業
- ⑤ 「匠」：日本の匠な技術・優れた企業文化を持ち、また感動的なサービスを提供する企業

ポートフォリオの状況

資産構成比



テーマ別構成比

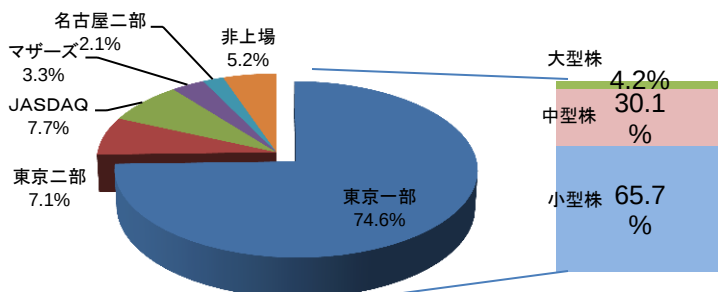


・時価総額基準での構成比率です。

投資先企業上位10社

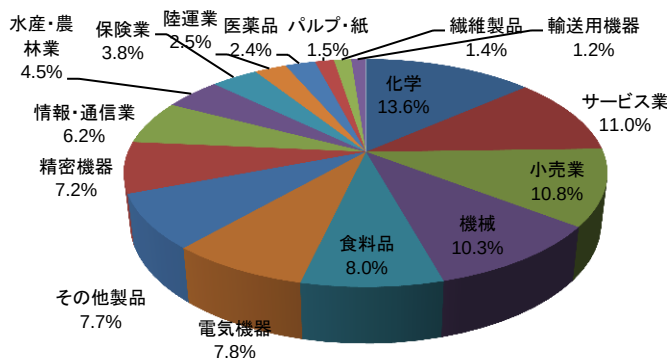
コード	会社名	構成比		市場	業種	テーマ
		有価証券 残高比	純資産 総額比			
3676	ハーツユニテッドグループ	3.1%	2.0%	東京一部	情報・通信業	匠
7839	SHOEI	2.7%	1.7%	東京一部	その他製品	人
4658	日本空調サービス	2.6%	1.6%	東京一部	サービス業	人
2220	亀田製菓	2.6%	1.6%	東京一部	食料品	共生
9064	ヤマトホールディングス	2.5%	1.6%	東京一部	陸運業	人
8715	アニコム ホールディングス	2.5%	1.6%	東京一部	保険業	人
6856	堀場製作所	2.5%	1.6%	東京一部	電気機器	匠
2659	サンエー	2.5%	1.6%	東京一部	小売業	共生
4967	小林製薬	2.5%	1.6%	東京一部	化学	人
7716	ナカニシ	2.5%	1.6%	JASDAQ	精密機器	匠

市場別構成比



・東証と大証の統合を受けて、表示方法を変更しました。
・時価総額5,000億円以上の銘柄を大型株、時価総額1,000億円以上の銘柄を中型株、時価総額が1,000億円未満の銘柄を小型株としています。

業種別構成比



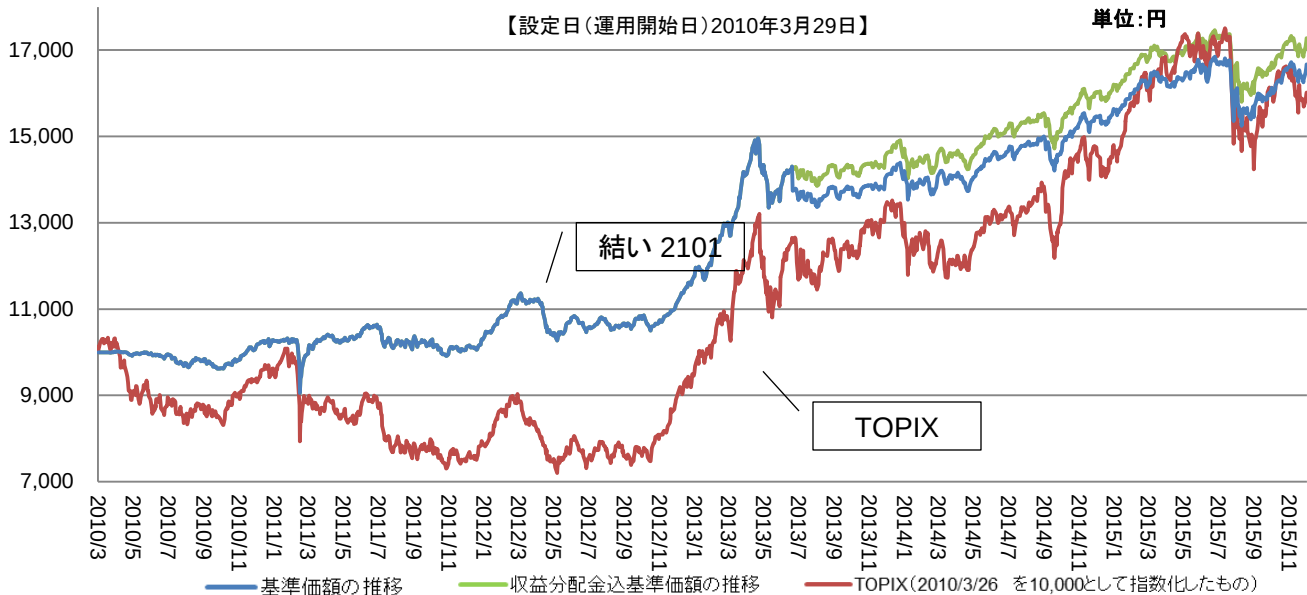
新規で投資した会社 (2015年12月)

コード	会社名	構成比		市場	業種	テーマ
		有価証券 残高比	純資産 総額比			
-	マザーハウス	1.1%	0.7%	非上場	小売業	人

運用パフォーマンス

【基準日:2015年12月末日】

基準価額の推移



- ・「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
- ・「収益分配金込基準価額」とは、収益分配を実施しなかった(=収益分配金を非課税で口数を増やさず再投資した)ものとして計算した基準価額に相当する値で、当社にて算出しています。
- ・「結い 2101」は、TOPIXなどをベンチマークとした運用は行っていないですが、国内株式市場との連動性を確認するため、参考としてTOPIX指数を掲載しています。

運用成績

	結い2101	TOPIX
リターン		
1ヵ月	0.3%	-2.1%
1年	7.9%	9.9%
3年	55.6%	80.0%
5年	69.6%	72.2%
設定来	72.7%	60.2%
5年(年率換算)	11.4%	11.7%
5年間リスク(年率換算)		
	9.6%	20.4%
5年間リターン/リスク(年率換算)		
	1.2	0.6

収益分配金の支払い実績(1万口あたり)

第2期	2011年7月19日	0円
第3期	2012年7月19日	0円
第4期	2013年7月19日	500円
第5期	2014年7月22日	0円
第6期	2015年7月21日	0円

設定来合計	500円
-------	------

- ・分配金は過去に実績であり将来の成果を保証するものではありません。
- ・「結い 2101」は収益分配金再投資型の投資信託です。
- ・左記のリターン/リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。リターンは、実際の個別のお客様の収益率とは異なります。
- ・リターンの5年(年率換算)とは、直近5年間の収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。
- ・5年間リスク(年率換算)とは、直近5年間の収益分配金込基準価額の日次騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。
- ・5年間リターン/リスク(年率換算)とは、リターンの5年(年率換算)の値を5年間リスク(年率換算)の値で除したものです。

本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

- 投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。
- ・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。
 - また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。
 - ・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
 - ・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。
 - また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
 - ・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。
 - また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
 - ・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。
 - ・「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。
 - ・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.